

第6章 各島実施報告

第8節 座間味島

第1項 取り組み概要

今年度は、座間味島のアクティビティ体験で人気の高い「ホエールウォッチング」と、自走化を目指す「自然観察」の体験プログラムの2つを組み合わせた体験プランを造成したことで、年間を通じて安定した集客につながった。また、昨年度の商品開発支援で実施した「エコガイド講習」に参加した島民が、講習の学びを活かして「集落散策体験」を造成し、それを今年度のモニターツアーで実施、新規参画事業者の増加に繋がった。

第2項 造成ツアー一覧

1. ★zm501 歩いて触れて見て！五感を刺激する2日間♪自然観察会
 2. zm502 前ホエールウォッチング協会事務局長と過ごす、くじら三昧
 3. ★zm503 アダンの実の筆で書くエコバック作りとダイナミックなホエールウォッチング！
- ※★は今年度新規造成ツアー

第3項 実施ツアー一覧

<参加者合計 17名>

ツアー名	出発日	曜日	泊数	宿泊形態	定員	参加者
歩いて触れて見て！五感を刺激する2日間♪自然観察会	11月28日	土	1泊2日	民宿	5	2
前ホエールウォッチング協会事務局長と過ごす、くじら三昧	3月6日	土	1泊2日	民宿	8	7
前ホエールウォッチング協会事務局長と過ごす、くじら三昧	3月13日	土	1泊2日	民宿	8	8

第6章 各島実施報告

第4項 実施ツアー概要

(1) 歩いて触れて見て！五感を刺激する2日間♪自然観察会

■ ツアー紹介文

- ①ご家族でご参加いただけます♪（2組限定の少人数のモニターツアーです！）
- ②植物だけにとどまらず、昆虫や鳥・地層など、座間味の自然をまるごと体験していただけます！！
- ③コースについて
- 〈1日目〉参加者の皆様の年齢や体力を考慮し、また当日皆様とご相談の上で無理のないコースを設定致します。
- 〈2日目〉観光コースではない避難道から人気の高月山展望台を目指します。
- ④荒天時には代替えの体験をご用意しております。参加者の皆様とご相談の上、観察会を催行するか、代替えの体験に変更するかを決めていきます。

日程	交通機関	現地時間	スケジュール
1日目	フェリー	09:20	とまりんターミナルビ 1階 旅行会社専用カウンター ※乗船手続・事業内容説明等
		10:00	那覇泊港 出港
		12:00	座間味港 到着 島コーディネーターがお出迎え オリエンテーション 場所:ターミナル内
		12:30	昼食（各自お済ませください）
	専用車	13:30	阿佐地区へ車で移動 乗車の際、マスク着用、アルコール消毒を忘れずをお願いいたします チェックイン
		14:00	【体験①】自然観察会 コースは参加される皆様の年齢・健脚具合・天候などを考慮して当日決定いたします！ 夏だけじゃない！座間味をご堪能ください。 ※三密を避け、のんびりと自然と触れ合います。水分補給を各自徹底お願いいたします
		18:30	ご夕食
		19:30	まだ体力がある方、夜の散歩にでかけませんか？（晴天時のみ）※任意参加 【宿泊】サバコの民宿 高江洲
2日目	フェリー	08:00	宿にてご朝食 チェックアウト 大きな荷物は車で港まで運びます。最小限の荷物で峠を超えましょう！
		09:00	【体験②】自然観察会 阿佐地区～高月山～座間味港、峠を超えてピクニック！ 観光ではなかなか行かない避難道（旧道）を歩きます。高月山で食べるお弁当は最高！！
		12:30	振り返りミーティング・アンケート記入 場所:ターミナル内 乗船までフリータイム、お土産などお買い物をお楽しみください
		14:00	座間味港 出港
		16:00	那覇泊港 到着・解散 ～またの来島をお待ちしています～

■ 成果

昨年度の商品開発支援講習で造成した「エコガイド体験」をモニターツアー内で実施した。一日目の自然観察会の際に採取した植物を、二日目の弁当で提供したことにより、アンケートによる参加者の満足度は大変高かった。

■ 課題

参加者から「トレッキングの際の持ち物や服装（冬であれば防寒対策など）について、事前にアナウンスしてほしい」という意見があったため、予め応募ページへの掲載や旅のしおりに記載する等、改善を行う。

第6章 各島実施報告

(2) 前ホエールウォッチング協会事務局長と過ごす、くじら三味

■ ツアー紹介文

★ツアーおすすめポイント！★

①ご家族でご参加いただけます♪

②クジラはもちろん、昆虫や鳥・地層など、座間味の自然をまるごと体験していただけます！！

③コースについて

〈1日目〉クジラを陸から探するために高月山展望台を目指します！寒緋桜やケラマツツジを見ながらのんびりと登ります。展望台では、クジラを探しながらケラマブルーの海をご堪能ください。宿泊の宿は、ホエールウォッチング協会現事務局長の宿。他のツアーでは聞けないホエールウォッチング苦労話も聞けるかも！？※途中で歩くのが辛くなった方は、車でピックアップをいたします。〈2日目〉待ちに待ったホエールウォッチング！！！！島あっちのお客様だけのチャーター便でのご案内です。前事務局長も同行いたしますので、クジラを待っている間もクジラの話をお楽しみ下さい。

日程	交通機関	現地時間	スケジュール
1日目	フェリー	10:00	泊港発（フェリーざまみ3） 乗船の際、マスク着用、アルコール消毒を忘れずをお願いいたします。
		12:00	座間味港着（フェリー） お出迎え・オリエンテーション（フェリーターミナル内）
		12:30	宿へ移動・チェックイン 昼食（各自）
		14:00	【体験プログラム①】自然観察会 絶景の高月山展望台まで自然観察をしながら登ります。 展望台ではクジラ探し！冬の座間味をご堪能ください。 ※三密を避け、のんびりと自然と触れ合います。 水分補給を各自徹底お願いいたします。 ※天候によってはホエールウォッチングと交代になる場合がございます。
		18:30	夕食
2日目	フェリー	08:00	朝食（宿）チェックアウト 荷物は港の観光協会でお預かりいたします。
		09:00	【体験プログラム②】前事務局長と行くホエールウォッチング！ 島あっちのお客様をチャーター船でホエールウォッチング協会元事務局長がご案内します！
		11:30	昼食（各自）
		12:30	振り返り・アンケート 乗船までフリータイム、お土産などお買い物をお楽しみください。
		14:00	座間味発（フェリーざまみ3） 乗船の際、マスク着用、アルコール消毒を忘れずをお願いいたします。
		16:00	泊港着

■ 成果

荒天でもツアー内の全プログラムを実施できるよう、臨機応変に体験プログラムの入れ替えや時間の繰り上げを行ったことで、参加者の満足度を落とすことなく実施できた。ホエールウォッチング体験では、参加者から「船上でガイドの声が聞こえづらい」といった意見があったため、二回目はガイド時にメガホンを使用することで改善できた。

■ 課題

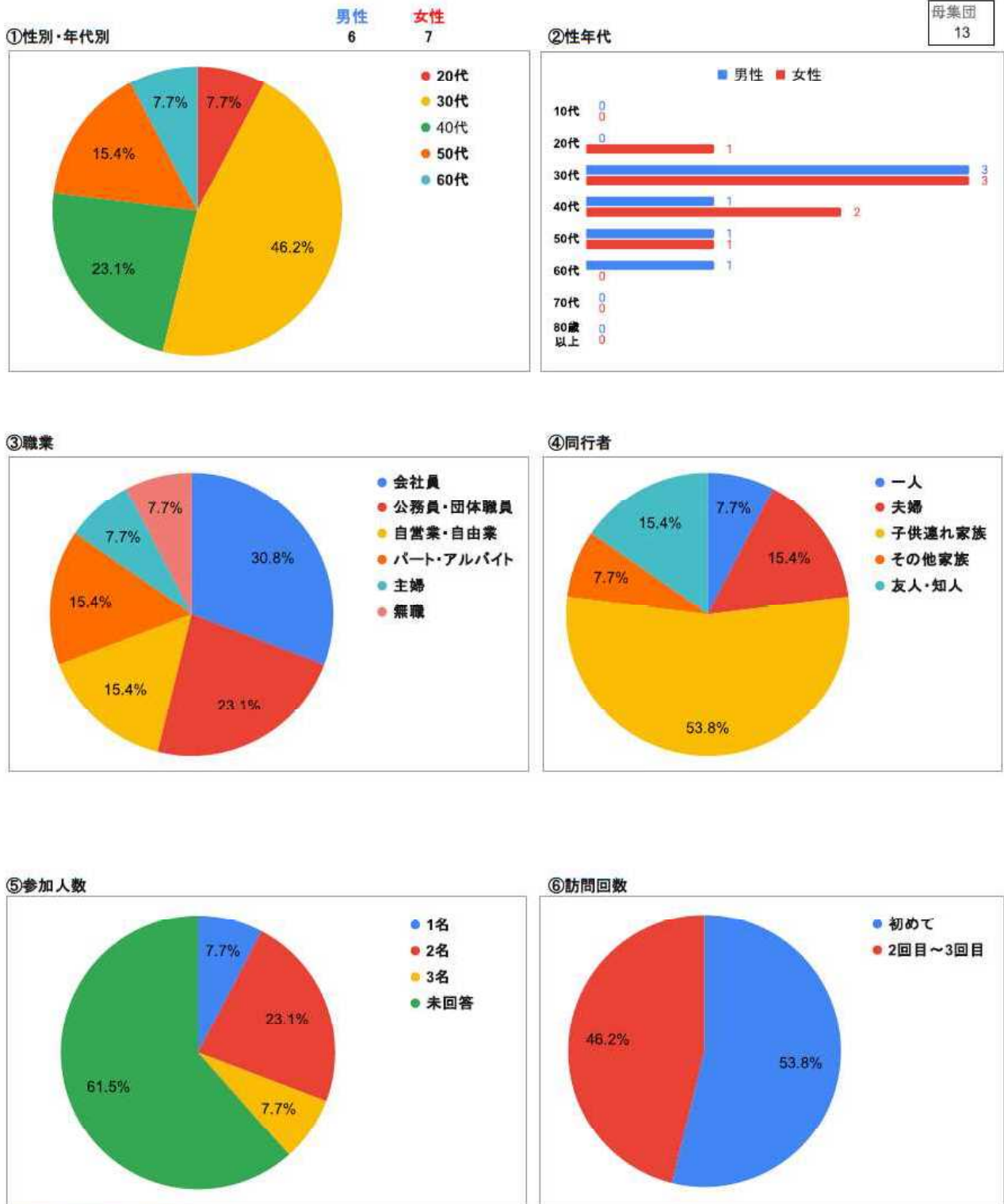
「自然観察会」の際、参加者より「口頭の説明に加えて、パネル等でも説明があった方が分かりやすい」という意見があった。この意見を参考にし、次年度はパネルや写真資料の作成など、体験時の説明のブラッシュアップを行う。

第6章 各島実施報告

第5項 アンケート結果

(1)参加者について

参加者の属性



※参加者と母集団との差について
 ↳12歳以下は別アンケート回答（4件）
 ※表が空欄の場合はデータなし

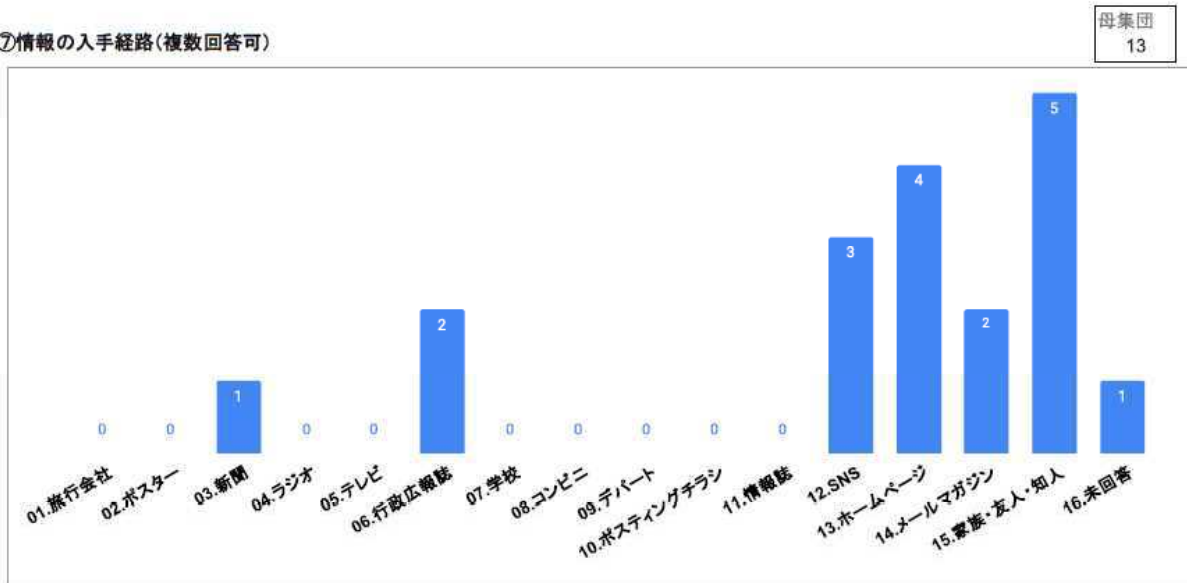
未回答を除いた島へのリピーター率 46.2%

第6章 各島実施報告

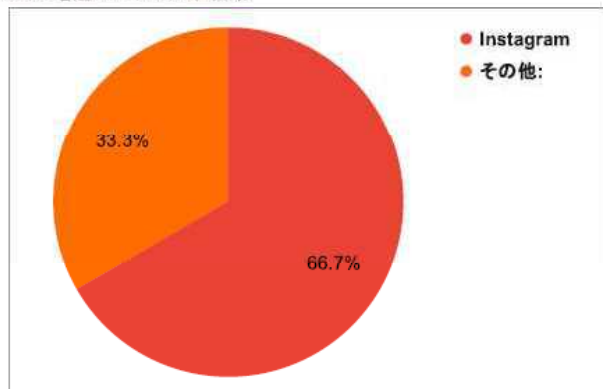
(2) 参加経緯

島あっちツアーの情報源

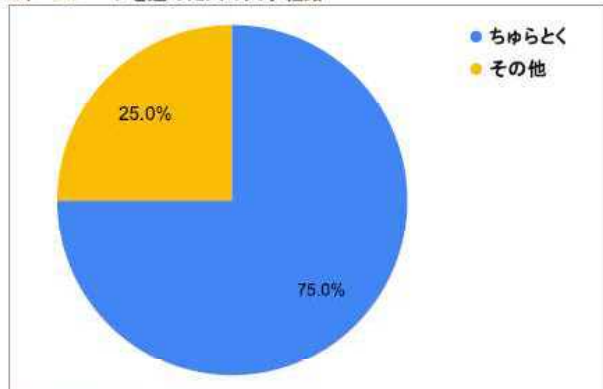
⑦情報の入手経路(複数回答可)



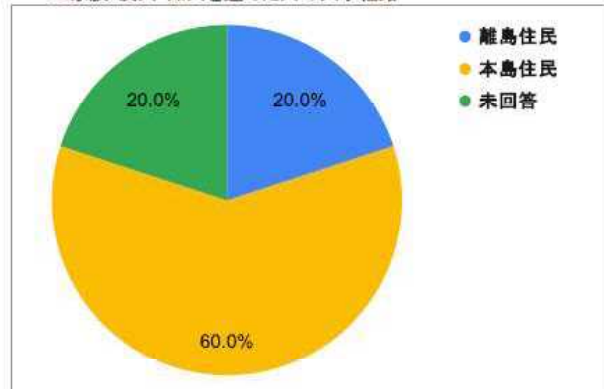
12.SNSを選んだ人の入手経路



13.ホームページを選んだ人の入手経路



15.家族・友人・知人を選んだ人の入手経路

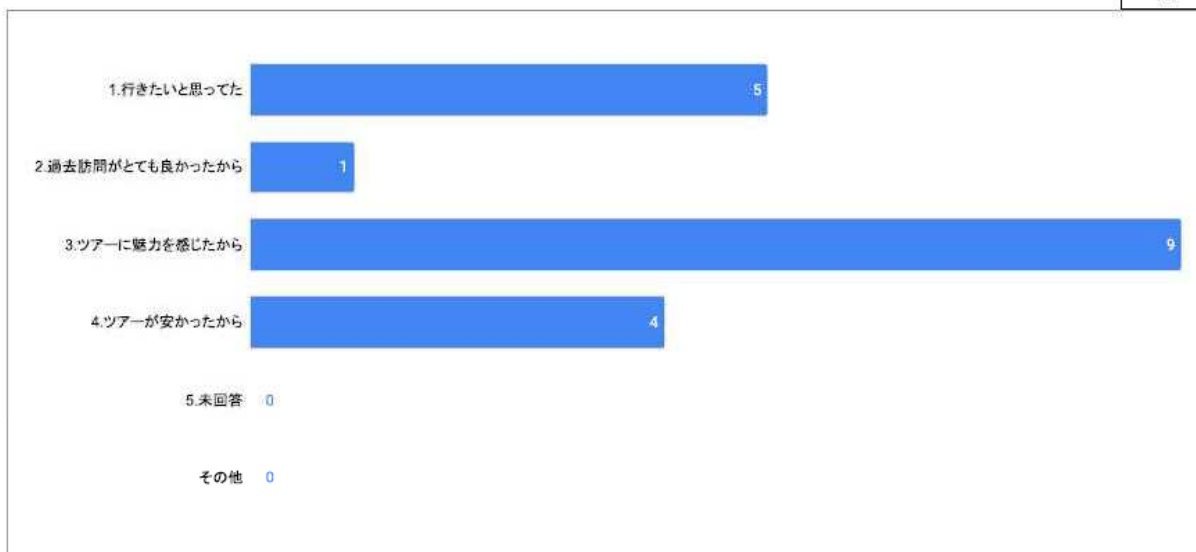


※参加者と母集団との差について
 ↳12歳以下は別アンケート回答(4件)
 ※表が空欄の場合はデータなし

第6章 各島実施報告

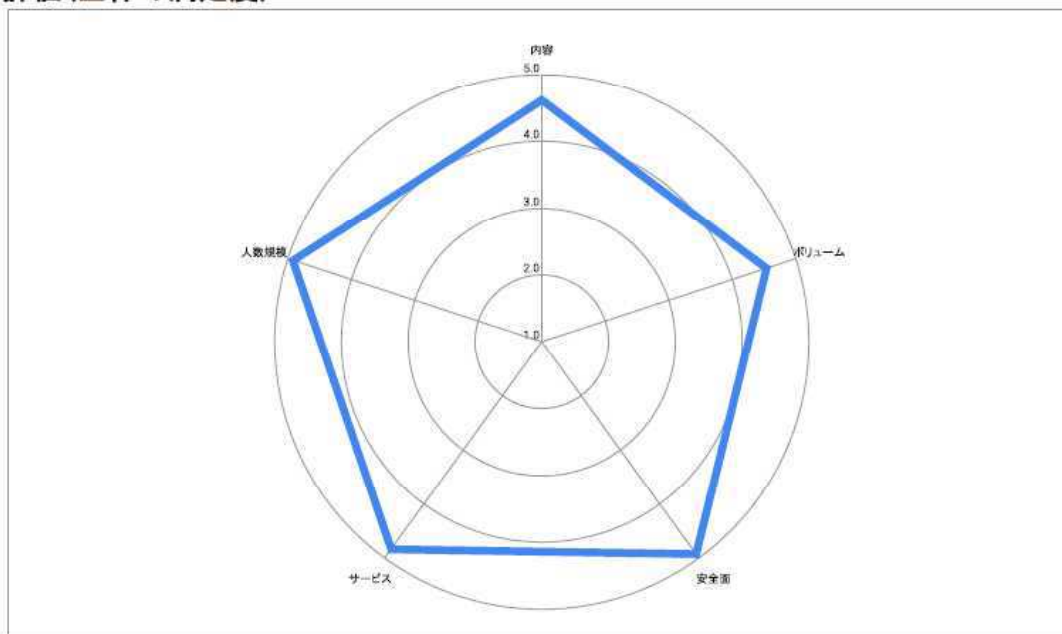
参加動機(複数回答)

母集団
13



(3) ツアーや宿泊施設、島についての意見

ツアー評価(全体の満足度)



	内容	ポリューム	安全面	サービス	人数規模
平均値	4.6	4.5	4.9	4.8	4.9
合計	60	59	64	58	59
サンプル数	13	13	13	12	12

平均値	評価
4.5より上	良い
4.0-4.5	普通
4.0より下	改善検討

※参加者と母集団との差について

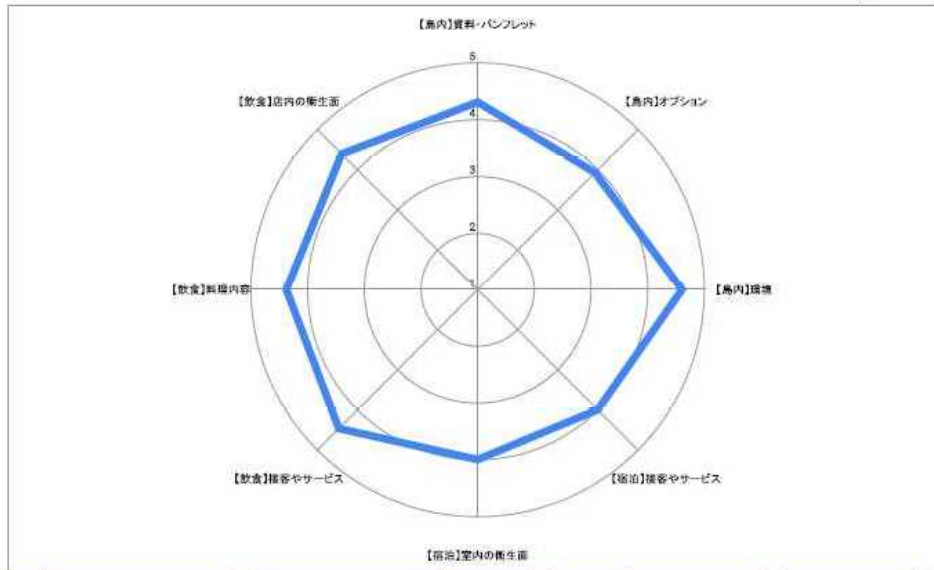
↳12歳以下は別アンケート回答(4件)

※表が空欄の場合はデータなし

第6章 各島実施報告

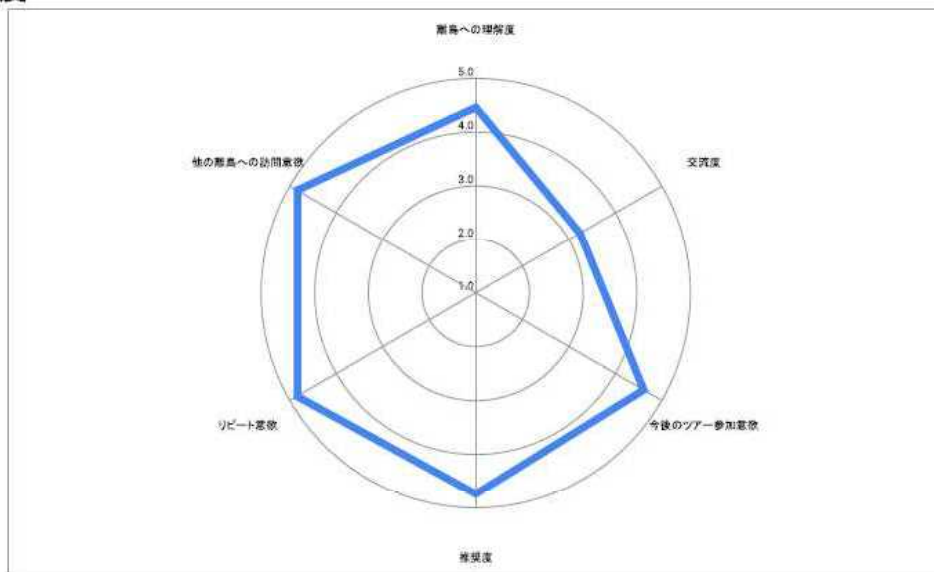
ガイドの対応

母集団
13



	島内				宿泊		飲食			平均値	評価
	ガイドの対応	島内資料	自由時間	島内の環境	接客やサービス	室内の衛生面	接客やサービス	料理内容	店内の衛生面		
平均値	4.9	4.3	3.9	4.6	4.0	4.0	4.5	4.4	4.4	4.5より上	良い
合計	59	56	51	60	52	52	58	57	57	4.0-4.5	普通
サンプル数	12	13	13	13	13	13	13	13	13	4.0より下	改善検討

島への理解度



	離島への理解度	交流度	次のツアー参加意欲	推奨度	リポート意欲	他の離島への訪問意欲
平均値	4.5	3.2	4.6	4.8	4.8	4.8
合計	58	42	60	57	58	58
サンプル数	13	13	13	12	12	12

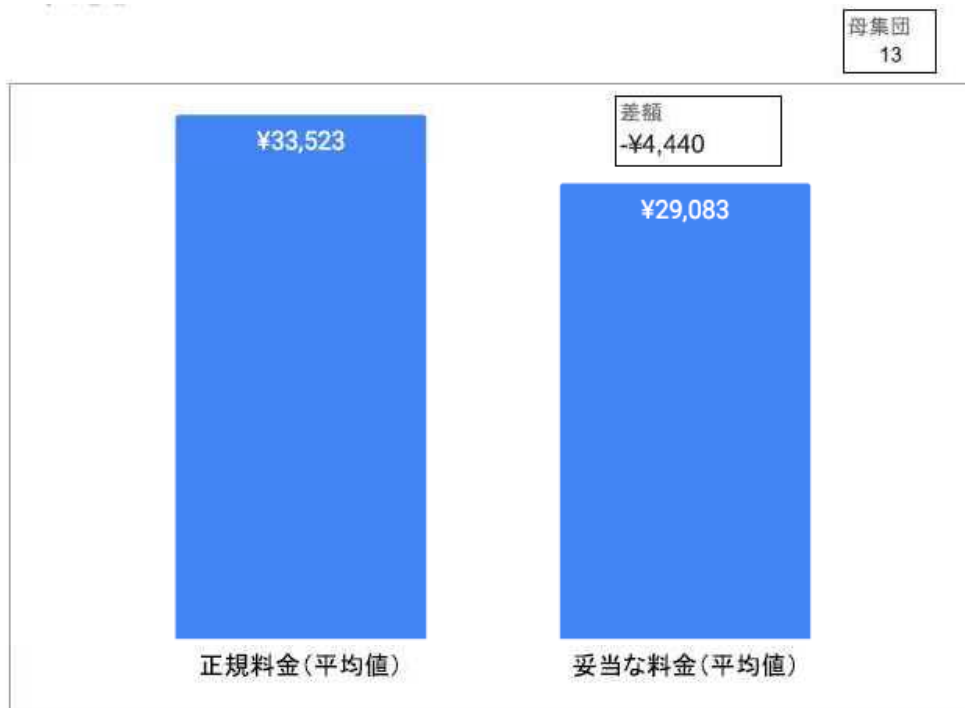
平均値	評価
4.5より上	良い
4.0-4.5	普通
4.0より下	改善検討

※参加者と母集団との差について
 ↳12歳以下は別アンケート回答（4件）
 ※表が空欄の場合はデータなし

第6章 各島実施報告

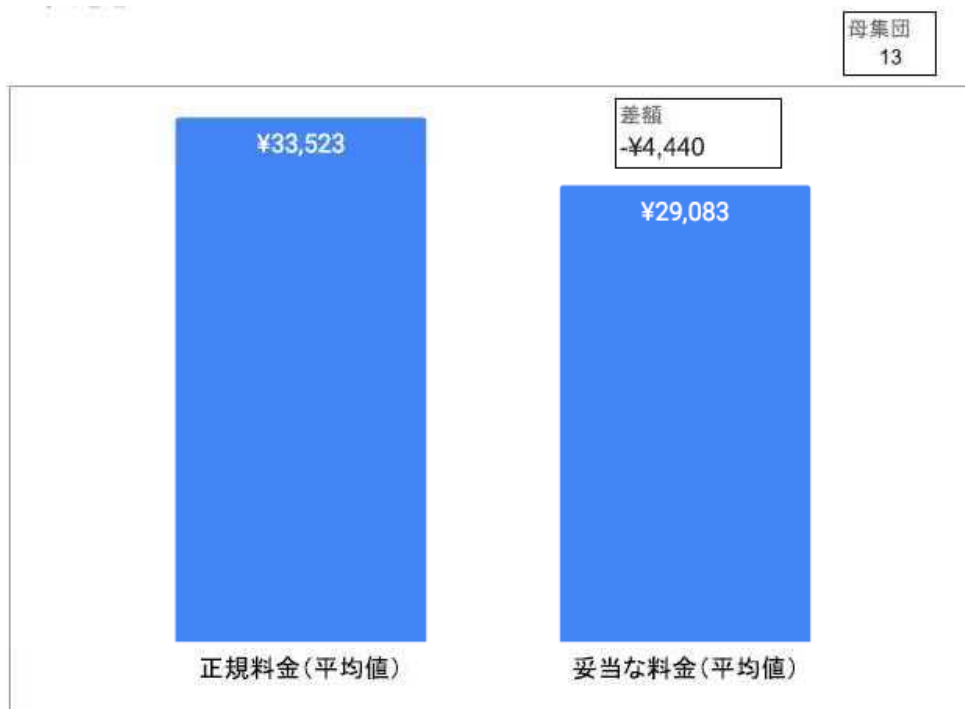
(4) 正規料金について

ツアー金額への実感値



(5) 支出について

現地での支出



第6章 各島実施報告

第6項 総括

■ 島の声

新型コロナ感染症の影響でモニターツアーの中止が相次いだ。定期的な事業者へ声掛けを行うことで、事業者のモチベーションを落とすことなく、当初予定していなかった3月のモニターツアー造成、催行ができた。また、新規事業者の参画もあり、島あっちの体験プログラムとして「集落散策」を実施、自走化できる商品として自信につながった。

次年度でも引き続き、新しい体験プログラムの造成、既存の体験プログラムの販路拡大を目標とし、自走化商品の販売実績を作りたい。

■ 参加者の声

- ガイドの知識が豊富でとても勉強になった
- クジラを目の前で見ることができ、一生の思い出になった
- 葉っぱを使って音をならすなど「昔遊び」を体験することができた
- 山をゆっくり登りながら、さまざまな生き物や植物にふれることができて良かった

■ 総括

今年度は、昨年度商品開発支援で造成した「エコガイド体験」をモニターツアー内で実施することができた。また、今年度実施した商品開発支援で造成した「クバの葉を使ったナベシキ作り体験」について、モニターツアーでは実施できなかったが、商品開発支援講習に参加した島内のダイビング事業者が、一般観光客に向けダイビング体験の荒天時の代替体験として実施できた。次年度でも、新規体験の造成に力を入れ、自走化に向けた体験プランの販路拡大を行っていく。